

# 陣馬・相模湖方面の自然公園情報

日付：令和5年9月1日（金）

コース：陣馬山 ― 一ノ尾尾根 ― 陣馬登山口バス停

天気：晴れ

温度：28℃（一ノ尾尾根標高約 500 メートル、12 時半頃）

- 先月までは午前中も蒸し暑い日が続き、つらい巡視の日々でした。しかしこの日は、木陰の登山道では 25℃以下で、心地よい風も吹いて久しぶりに涼しい中で歩くことができました。ただ、日向は日差しも強く暑いのでまだまだ暑さ熱中症対策は必須だと思います。



陣馬山山頂

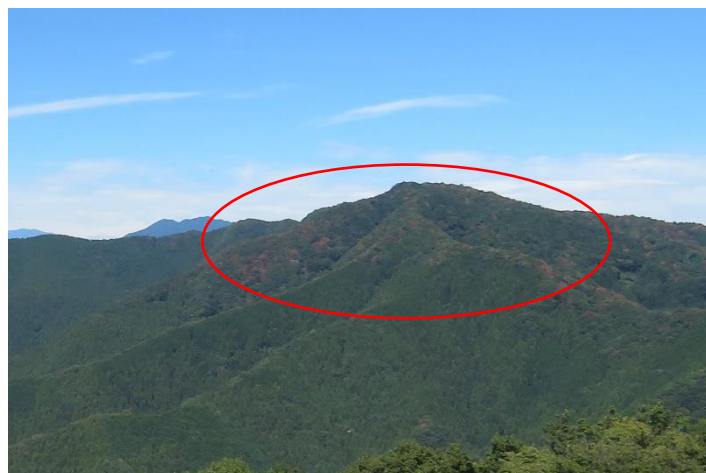
- コナラなどのドングリがまだ青い状態で登山道のあちこちに落ちていました。落ちていたドングリをよく見ると小さな穴が。これはハイイロチョッキリの仕業かもしれません。この虫は、ドングリの中に卵を産み付けて枝ごと下に落としてしまいます。登山道を歩いている途中にも上からポトポトと枝が落ちてきました。頭上では今が一番産卵に忙しい時期なのでしょう。



- 丹沢でも話題になったナラ枯れですが、ここ最近では陣馬山周辺においても被害が目立つようになってきました。



2021年7月の陣馬山からの展望  
(向かいの山は全体的に青々としている)

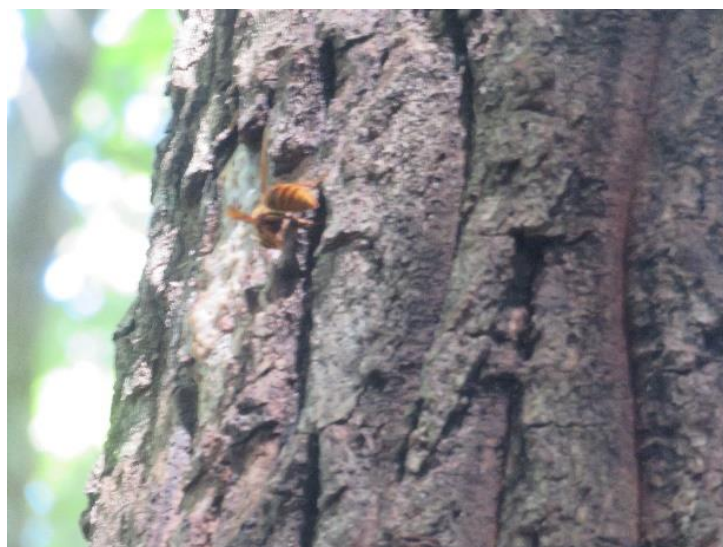


現在の陣馬山からの展望  
(向かいの山頂付近の木々が所々枯れている)

- ナラ枯れの原因であるカシノナガキクイムシの被害を受けた樹木は侵入口から樹液を出し、その樹液を目当てに沢山の虫が集まってきます。中にはスズメバチも集まるため、ナラ枯れの木の近くを通るときは落枝に注意するだけでなく静かに通過しましょう。



フラスまみれのコナラ



樹液に夢中のスズメバチ